

ID	受理日	番号	報告者名	一般名	生物由来成分名	原材料名	原産国	含有区分	文獻	近例	適正 使用 措置	感染症(PT)	出典	概要
531	2007/09/21	70531	北星研究所	沈降精製百日せきジフテリア破傷風混合トキソイド 合ワクチン 沈降ジフテリア破傷風混合トキソイド	ウマ血清	ウマ血液	米国	製造工程	有	無	無	E型肝炎	Infect Genet Evol 2007; 7: 368-373	エジプトCairoの労働者をHEV暴露およびウイルス血症のエピデミオロジーのため調査した。200頭からの血清検体中13%がIgG抗HEV抗体陽性であった。N-PCRにより100検体中4%でウイルス遺伝子が検出され、ウイルス血症のウマは1歳未満で、PCR陰性のウマに比べAST値の有意な上昇を示した。系統遺伝学的分析の結果、ウマ由来のウイルス株のHEV遺伝子は、エジプトでの2つのヒトHEV分離株と97-100%のヌクレオチド相同性があり、密接な関係を示した。
532	2007/09/21	70532	北星研究所	沈降精製百日せきジフテリア破傷風混合トキソイド 合ワクチン 沈降破傷風トキソイド	ウマ脱繊維素血液	ウマ血液	ニュージーランド	製造工程	有	無	無	E型肝炎	Infect Genet Evol 2007; 7: 368-373	70531に同じ
533	2007/09/21	70533	日本製薬	乾燥ポリエチレングリコール処理人免疫グロブリン	ポリエチレングリコール 処理人免疫グロブリンG	人血液	日本	有効成分	有	無	無	ウエストナイルウイルス	CDC/MMWR 2007; 56(4): 76-79	ID-NATを用いた強化スクリーニング開始以降に、初めて西ナイルウイルス輸血感染症例が報告された。2006年に免疫不全患者2例が、感染ドナー1例(献血時のMP-NATの結果は陰性)由来の血液製品を投与された後、西ナイル神経根性麻痺を発症した。今回の例はID-NATは実施されておらず、ID-NATトリガーを促進することが重要である。
												異型クロイツフェルト-ヤコブ病	FDA/CBER 2007年 3月15日	FDA、CDCおよびNIHを含む米国Public Health Serviceは、米国で承認された血漿由来第VIII因子製品を投与された血友病Aおよびフォンウィルブラント病患者のvCJDリスクは極めて小さいとの見解を示した。血漿由来第IX因子を含む他の血漿由来製品によるvCJDリスクは同程度もしくは更に小さいと思われる。
												伝染性紅斑	Vox Sanguinis 2007; 92: 121-124	ハプトグロビンおよび抗トロンビンの2つの異なる調整液にヒトパルボウイルスB19を加え、60°Cで10時間処理した。異なる調整液中のB19は加熱中異なる熱感受性パターンを示し、ハプトグロビン調整液中では緩やかな不活性化、抗トロンビン調整液中では限定的な不活性化であった。異なる調整液を用いた以前の研究ではB19は迅速に不活性化され、今回の不活性化の動力学とは大きく異なる。B19の熱感受性は溶液組成に大きく依存する。